

平成29年7月1日



名古屋港管理組合

## 「ヒアリ」緊急調査の結果について

名古屋港の鍋田ふ頭コンテナターミナルにおいて特定外来生物「ヒアリ」が確認されたことを受け、本日、名古屋港管理組合及び名古屋港埠頭(株)は、同コンテナターミナルにおいて「ヒアリ」等の緊急調査を実施いたしました。

目視点検の中で、多数のアリを発見し、在来種とは特定できなかつたため、個体を確保するとともに、周辺に薬剤散布を行いました。なお、周辺で類似の個体は確認されておりません。

確保後、現場で拡大鏡にて確認したところ、「ヒアリ」ではないと思われるものの、在来種とは特定できなかつたため、念のため中部地方環境事務所と相談のうえ、本日、写真を送付するとともに、7月3日(月)に個体を持参することとしました。また、同写真は、愛知県環境部にも本日、併せて送付しました。

### 1 内 容

- (1) 目視調査、モニタリングのためのトラップ設置(66個)、殺虫成分入りの餌であるベイト剤設置(280個)
- (2) 名古屋港管理組合及び名古屋港埠頭(株)の22名体制で実施

### 2 今後の予定

トラップについては、来週前半に状況確認を行った上で、週の後半を目途に回収する予定です。

#### 【連絡先】

港営部港営課	米津(よねづ)	電話654-7871
総務部危機管理課	清水(しみず)	電話654-7813